



ISSN 0289-8144

なきごえ



1992

11

OSAKA  AKASO

大 阪 市
天王寺動物園協会

New Face



(撮影：大野 尊信)

- 2 — New Face チュウゴクオオカミ入園
- 3 — 動物と私 北限のサルと私(松岡史朗)
カバーウォッチング エゾヒグマ
- 4 — イヌワシのためにできること (藤田雅彦)
- 6 — 動物の餌いろいろ (榊原安昭)
- 8 — グラフZOO アメリカバク 成長記録
- 10 — 動物なんでも相談室
- 11 — ZOO DIARY

カバーウォッチング

エゾヒグマ ネコ目 クマ科
Ursus arctos lasiotus
北海道に生息する我が国最大の肉食動物です。体重は300kg近くにもなります。生息地域の開発や狩猟圧などで絶滅の恐れがあり、保護対策が計られつつあります。
(撮影：大野尊信)

動物と私

北限のサルと私

下 北半島でいわゆる世界最北限のサルとして有名なニホンザルの撮影を始めて8年が過ぎました。しかし、動物の写真を撮り始め最初からニホンザルに取り組んでいたわけではありません。むしろ、ニホンザルだけとは関わり合いを持たないでおこうと意識的に避けていた時がありました。別に彼らが嫌いだったわけではありません。それは、日本中に生息する野生生物の中で、ニホンザルほど研究者・学者の数が多い動物もなく、専門の研究所まであることから、サルの世界が大変興味深く、魅力に満ちたものであり、一度踏み込めば二度とぬけ出せないように思えたからです。当時、被写体を一つの動物に絞らず、日本中の動物を自分の眼で見てやろうと思っていた為、サル社会は禁断の木の實のように映っていたのです。ところが、8年前のこともあろうに北限のサルの棲む下北半島脇野沢村に、その豊かな自然と村人に魅せられて移り住むことになりました。それならば、下北のサルに本格的に取り組もう、魅力ある世界へ是非入ってやろうと思ったわけなのです。

チュウゴクオオカミ入園

ネコ目 クマ科
ネパールのムスタン王国で保護されていたオオカミの仔が王様のご好意で9月30日に入園しました。まだ生後5か月の子供ですが、将来はどんな立派なおオオカミになるかとても楽しみです。



松岡史朗さん
(動物写真家)

やはり、思った通りでした。彼らは、その自由さ、奔放さを私の目の前にさらけ出してくれました。生物学的にも人間と近く、姿・行動も似ており、何よりもサルの心が見えてくるようなこともあり、山の中で彼らと時を共にすることが楽しみとなっています。

下 北で野生のサルの撮影をしていると、「ボスザルはどれですか?」と人から尋ねられることがよくあります。どうもニホンザルを見た場合、一番気になることは、ボスザルのようです。ボスという言葉が色々な意味合いを持ち、何やら興味あるひびきがあり特別な印象を与えるようです。我々日本人が一般的に持つニホンザル感は、このボスザルを頂点としたピラミッド型の社会とされていますが、力関係の象徴のようなボスは、下北のサルでは観察して、見えてきません。群れの異常事態の時、非常に目立つサルはいますが、それが雄ザルの時もあれば、年老いた雌ザルの時もあり、ボスザルが統率するような動きは見られません。ボスザルを頂点としたニホンザルの社会は、人が与える餌に群がるサル山公園でのサル社会であり、歪曲されたものなのです。野生の彼らの本質は、別のところにあるようです。

現在、下北をはじめ野生の彼らの生熊が少しずつ少しずつ解りかけていますが、同時に、ニホンザルと人との接点もまた問題となっています。森林伐採による生息環境の悪化、タイワンザル問題、農作物の味を覚えてしまったサルの畑への出没、下北でもニホンザルを取り巻く諸問題が山積みされています。人とサルとの共存を求め、これからは下北のサルの生きざまを紹介していきたいと思っています。

§ イヌワシの魅力

英国鳥類保護協会の祖 W. H. ハドソンは、名著『鳥たちをめぐる冒険』の中で、大型猛禽類の魅力について次のように書いています。「広い翼を張り、ゆったりと風に乗って、大きな輪を描きながら、そしてその輪を次第に広げながら天高く上ってゆく鳥たち。彼らはそれが存在することあたりの風景がより大きくなるような自然の一つだ。それを見ていると、人はわが身が奇跡的に非常に高みに引き上げられてゆき、同時に空の青い天井が測り知れぬ高みにせり上がっていくような感じがする。それなしには青空も壮麗とはうつらない。」—どんなに遠く点のようになって飛んでいても青空の一角に厳然と存在の大きさは変わらない。イヌワシはそんな鳥です。

イヌワシの雄の大きさや勇猛さはよく語られていますので、ここでは触れずに私の経験から一つのエピソードをご紹介します。昨日までの厳しい寒さが一気に緩んで本格的な春の到来を告げるような日の出来事でした。雌ワシが孵化間近の卵を辛抱強く抱いていました。そこへ雄が飛んで来て突然雌の目の前で波状飛行を始めました。雌は立ち上がって雄の後を追いつき、激しく鳴き交わしながらダンスを踊るように交錯して飛びました。興奮した2羽は巣の近くの大木に止まって交尾をし、雄が抱卵を交替して巣に入りました。感情移入と言われるかもしれませんが、私の耳には雄が本当に喋ったかのように聞こえたのです。「ねえ君、そんなに退屈そうにしてな



静かに獲物を探し続ける

いで飛び出しておいでよ！今日の空は最高に気持ちいいよ！」と。彼らの行動を観察していると、不思議と彼らの気持ちが心に伝わって来ることが多いのです。私は彼らが時折見せる繊細な表情が好きです。

こんな微笑ましい光景を見せてくれた夫婦に間もなく可愛い雛が誕生するはずでした。ところが40日以上暖め続けた卵は2つともかえりませんでした。周囲には新緑が芽吹き、小鳥たちが賑わしくさえずっているのに、王者の城だけがひっそりと静まり返っていました。それ以来この夫婦には7年連続雛が誕生していません。私たちが愛するイヌワシの身の上に「沈黙の春」は始まっていたのです。

§ 日本のイヌワシは今

私たちの日本イヌワシ研究会が発足したのは11年前。設立当初から、各地の研究者の間でこのままではイヌワシは危ないのではないかと警告を受けていましたが、まず日本全体の状況を明らかにする必要があったため、調査と保護を目的に全国レベルの会が結成されました。



激しい羽音とともに獲物を襲う

私の住む滋賀県のA山脈でも、1976年から数人の仲間が精力的な調査を続けてきました。研究会の10周年を機に各県で展開されてきた調査活動をまとめることとなり、滋賀県でも14年間の繁殖成績を整理して分析を行いました。

A山脈には6ペアが生息しています。これらの繁殖成否が確認できた75例のうち雛の巣立ちに成功したのは19例で、繁殖成功率は25.3%でした。これはどういう数字かというと、イヌワシの場合雛は2羽孵りますが、兄弟殺しによって1羽しか育たないため、1ペア当り4年に1羽しか若鳥が巣立たないこととなります。これらのうち4分の3は最初の冬を越せずに死んでしまうので、1ペアが自分達の跡取りを確保するためには、最低8羽を巣立たせる必要があります。32年間もかかる計算になります。野生のイヌワシの寿命はせいぜい20年程度ですから、とても不可能な数字です。もしも、繁殖率がこのままで外部からの侵入が無いと仮定すると、あと24年で6ペアともいなくなり、36年で最後の1羽が死んで絶滅するというショッキングな結果が出てきました。しかし、これはむしろ甘い見通しで、最近4年間の16.7%かそれより低下すると、わずか十年そこそこの間にいなく

なってしまうはずで、現に大規模な植林の進んだ奈良県では十数年前には複数のペアが見られたのに、今では単独個体の目撃すらできません。

全国的にも明かな減少が確認されています。研究会では全国に約120ペアを確認していますが、これらの1981年から85年までの繁殖成功率が47.1%、86年から90年までが40.7%と6.4%の低下を示しました。特に西日本の状況がひどく、九州では唯一確認されている巣で1985年の発見以来まだ一度も巣立ちが見られていません。しかも侵入個体の出現が一度も無く、全くの孤立状態です。さらに、安泰と思われてきた東北でも異変が始まっています。岩手県ではこれまで60%という良好な繁殖率を誇っていましたが、今年は22ペアのうち成功がわずか3ペアと史上最悪の成績となりました。

§ 衰退の原因

それでは何が原因でこのような衰退を招いたのでしょうか。全国から報告された29例の失敗原因のうち、約半数の13例は、巣の近くでの伐採、ダム工事、作業道建設などの開発行為とカメラマンによる妨害など人為的要因によるものでした。自



上昇気流をとらえ、ゆっくりと高度を上げる

然要因は、営巣に適した岩場が少ないことや病気や事故でした。また、原因は未調査ですが、卵が孵化しない例が5例もあり、DDTやPCBなどの環境汚染物質の蓄積が生態系の頂点にいる彼らの生殖能力に影響を及ぼし始めているのではないかと心配されます。

イヌワシの繁殖率の低下をもたらしている原因はこれだけではありません。A山脈のデータによると、ほとんど子育てをしなかった場合の翌年の雌の産卵率が約60%であるのに比べて、雛を立派に独立させた場合はわずか30%しか産卵していません。つまり、雛を養いかつ産卵に必要な栄養を蓄積するだけの餌が不足していることを意味しています。戦後の急激な植林による針葉樹林の増大は、クマやサルから餌場を奪いましたが、イヌワシにとっても主要な餌であるノウサギやヤマドリなどの減少をもたらしました。開発が遅れていた東北地方でも、ここ十数年間にブナ林や二次林の伐採と針葉樹の植林が進み、影響を及ぼし始めたのだと推察されます。繁殖活動の人為的妨害にあえぐイヌワシの生存を根底から脅かす環境汚染と餌不足が不気味に進行しています。彼らは環境破壊に最も鋭敏な動物なのです。



静かな谷間にヒナの音が響く

§ 豊かな自然の象徴 イヌワシを救う道

イヌワシを取り巻く状況は八方塞がりのように思えますが、彼らを救う方法はあるのでしょうか。まず第一に生息地を保全しなければなりません。現在良好な自然環境が保たれている場所の開発の制限と狩猟の規制が必要です。次に画一的な森林施業を改め、例えば伐採面積の何割かを動物のサブバイバルゾーンとして残す。あるいはもつと積極的に餌となる植物を植えることも検討すべきです。

しかしこれらの事は、まだまだ開発側の力が強く、流れが変わるまでには時間がかかります。今のイヌワシの夫婦達には子供が少なすぎます。彼らが後継者を育てられないまま年老いてしまった時、日本のイヌワシの個体群は壊滅的な崩壊をきたすでしょう。イヌワシのペアが健在なうちにできるだけ多くの二世を育てさせなければなりません。そのためには、使いにくい巣の補修や人工巢台の新設、産卵前の雌の栄養蓄積を促すための給餌など方法はいろいろありますが、最も効果が大いなのは人間の仲介で養子縁組をまとめてやることです。宿命の兄弟殺しによって99%死んでしまう第2雛（後から孵化した方）を生き延びるうちに救出し、繁殖に失敗した他のペアに育てさせるのです。これは実際に成功している例があります。または、動物園で飼育されているペアから生まれた雛を野生のペアの巣に入れてやります。この養子縁組の試みについては、九州の個体群を救う最後の切札として、現在具体的な計画が進行中です。ただこの際、最大のポイントは雛の安定的な供給元の確保ですが、当てにしていた東北地方の成績が芳しくないため、やはり飼育下で毎年雛を生産できるような体制が必要です。極めて有効な方法だけに、現在イヌワシを飼育されている園館相互の協力とご努力を心からお願いしたいと思えます。

イヌワシは漢字で「狗鷲」と書きます。天狗の正体はイヌワシであると言われます。全国の地名には鷲や天狗の名のついた場所があり、地方の民話や言伝えにもよく鷲が登場します。カワウソがほぼ絶滅し、河童が本当に伝説的存在となってしまった今、日本人の傍らで生きてきたもう一つのごころの風景が消え去ろうとしています。イヌワシの飛ばない空は見たくありません。

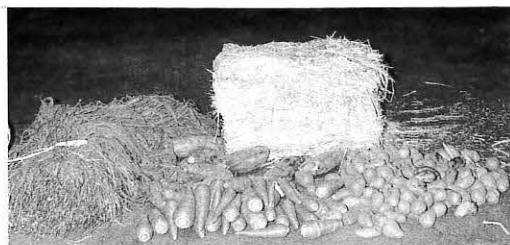
(写真：須藤一成)

動物の餌いろいろ

動物園で使われる餌の種類はたいへん多く、約130種類くらいあります。皆さんが食べている白菜やキャベツからコウロギなどの昆虫やミミズまで動物に合わせて様々な餌を用意しなければなりません。それでは今回は餌にまつわるいろいろなお話をしましょう。

動物園の飼料費は1年間(1991年度)で1億円余りになり、1日当りにすると約28万円になります。ゾウから小鳥まで約1,300頭の動物を飼育していますので、1頭当りにすると年間88,000円弱になります。総量は年間で470tにもなります。

動物園でいちばんたくさん餌を食べる動物はなんでしょう。皆さん想像してみてください。そうです皆さんの想像どおり、ゾウです。アジアゾウの餌の量は季節によって少し変動はありますが、だいたい1日で合計で70kgになります。内訳は青草18kg、ジャガイモ13kg(72個)、サツマイモ10kg(40本)、ニンジン7kg(35本)、リンゴ5kg(20個)干し草20kgとなっています。野生では1日に150kgぐらい食べるといわれていますが、野生では木の葉や枝が主食で、動物園では栄養価の高いサツマイモなどの根菜類を多く与えているため、野生の



ゾウの1日分の餌

場合ほど多く食べる必要はありません。また運動量も野生に比べると少ないため、多くの餌を食べると肥満になってしまいます。

ちなみに大食ベスト5をあげると〔表-1〕のとおりで、以下2位カバ63.5kg、3位クロサイ38.3kg、4位アミメキリンで20.6kg、5位フタコブラクダ15.1kgと続いており、すべて大型の草食獣です。

種名	採食量
1 アジアゾウ	73.0kg
2 カバ	63.5kg
3 クロサイ	38.3kg
4 アミメキリン	20.6kg
5 フタコブラクダ	15.1kg

〔表-1〕. 大食ベスト5

では1日の食費を見てみますと、1991年度の実績では〔表-2〕のとおりです。やはりベスト3は変わらず1位はやはりアジアゾウで1頭当りの飼料費は8,043円となっています。1年では実に294万円になります。天王寺動物園には現在3頭のゾウがいますので、1年間のゾウの餌代は実に881万円にもなります。これではどうい個人では飼える動物ではありませんね。続いて2位はカバで6,511円、3位クロサイ4,713円となっています。4位には肉食動物のホッキョクグマが入っており、1日の餌代は3,623円になっています。ホッキョクグマの餌のメニューは馬肉などを中心にビタミンやミネラルなどを添加した動物園のネコ科動物用飼料が2.3kg、肉食動物用ソーセージ4kg、アジ1.5kg(15匹)、リンゴ0.25kg(1個)、パン1.25kg(12.5個)で餌の総量では10.3kgで7位です。食費で重量より順位が上がったのは、やはり野菜や草類より肉類の方が高いためでしょう。5位にはやはり草食動物のアミメキリンが2,147円です。

種名	飼料費
1 アジアゾウ	8,043円
2 カバ	6,511円
3 クロサイ	4,713円
4 ホッキョクグマ	3,623円
5 アミメキリン	2,147円

〔表-2〕. 食費ベスト5

体の大きな動物は当然餌をたくさん食べますので餌代が多くなるのは当然です。それでは少し見方を変えて、1kg当りの餌代を比べてみましょう。つまり、量は少なくても高いものを食べている動物、つまり動物園のグルメたちを紹介しましょう。ベスト5は〔表-3〕のとおりで、ワシミズクとワライカワセミが同額1位で1kg当りの餌代は実に6,500円になります。これらの動物の餌はともにハツカネズミで1日あたりワシミズクが5匹、ワライカワセミが3匹食べています。ハツカネズミは1匹当り130円ですが、重さ

種名	飼料費(1kg当)
1 ワシミズク	6,500円
2 ワライカワセミ	6,500円
3 キーウイ	2,844円
4 キーウイ(人工餌)	1,437円
5 タンチョウ	921円

〔表-3〕. グルメベスト5

はたった20gです。重量にすればわずかなのですが、1kg当りにすればかなり高い餌になります。もともと牛肉でいえば100g、650円とえば並の上といったところでしょうか。以下ミミズが主食のキーウイが2,844円、牛の心臓肉を中心に人工餌を与えているキーウイが1,437円(同じキーウイでもその鳥に合わせて違う餌を与えています)、タンチョウ921円と続いています。

天王寺動物園では最近ペレットといわれる人工飼料を利用する割合が増加してきました。ペレットとは錠剤とか小球という意味ですが、いろいろな動物に合わせて作られた粒状の餌のことです。皆さんがご存じのドッグフードやウサギの餌を思い浮かべていただければいいでしょう。ペレットは粉末状の原料を機械で粒状に加工したものです。(混合した材料に熱を加えビスケット状にしたものもあります。)ペレットの利点は乾燥しているので長期保存が可能で、袋状の形態で保存できるので場所をとらないこと、1年中安定した均一の品質の餌を与えることができること、ビタミンやミネラルなどの添加が容易にできることなどです。

天王寺動物園で一番多く使っているペレットは草食獣用ペレットで1年間で15t以上使っています。主な原料はアルファルファ・ミール(マメ科の牧草であるアルファルファを乾燥し粉にしたもの)、脱脂大豆、脱脂胚芽、フスマ(小麦粉をつくる際にできる副産物で、米のヌカにあたるもの)、



左からイノシシ用、草食獣用、大型草食獣用ペレット

ビート・パルプ(テンサイから糖分を抽出した残りかす)などでこれらにビタミンやミネラルを添加したものです。動物に合わせて大きさの違うものがあります。草食獣用ペレットの他に、サル用、クマ用、イノシシ用、フラミンゴ用、鳥用、ツル用、小鳥用、オウム・インコ用などのペレットを使っています。

できるだけ自然な餌を与えようとしても野生で食べていた餌と全く同じ餌を与えることは不可能です。それなら栄養管理がしやすく、保存も容易なペレットにすれば良いのですが、話はそう簡単にはいきません。たとえば、チンパンジーを例にとってみれば、野生では果実を中心に木の葉や時にヒヒや小型の哺乳類やシロアリなどを食べています。日本でアフリカの果物が手にはいるはずはありません。シロアリも入手できるものではありません。動物園ではリンゴやバナナに季節の果物、白菜、キャベツ、ジャガイモ、サツマイモ、ニンジン、セロリなどの野菜類、蛋白源とし

て脱脂粉乳、ゆで卵などを与えています。それなら栄養管理がしやすく、保存も容易なペレットにすれば良いのですが、話はそう簡単にはいきません。

それでは、なぜペレットにしないのでしょうか。みなさんの食事を考えてみてください。先頃、スペースシャトルで宇宙の旅をした毛利さんが、宇宙へ梅干しや海苔を持っていったことが報道されていました。昔の宇宙食は栄養本意に考え、できるだけ場所をとらないいわゆるペレットのようなものだったそうです。最近それぞれの乗組員の好みに合わせた宇宙食が用意されていることなのです。人間にとって食事は単に生きるための栄養を得る手段ではありません。おいしい食べ物を食べることは楽しみの一つであり、食べながら語らいコミュニケーションをとるという役割もあります。動物も高等になればなるほど、食事にこのような役割が加わってきます。サル類、特にチンパンジーなどの人間に近い類人猿ではこのことは非常に大切です。栄養的に問題がないからといって、少量のペレットだけを与えているとたいくつでノイローゼになってしまうことがあります。

新しくできたチンパンジー舎の運動場には、餌を得るためになんらかの工夫を必要とする工夫がしてあります。ひとつは人工のシロアリ塚です。野生では小枝をシロアリの塚に差し込んでシロアリを釣りだして食べる行動をしますが、動物園では人工の蟻塚の中に入れてたジュースや蜂蜜を枝を



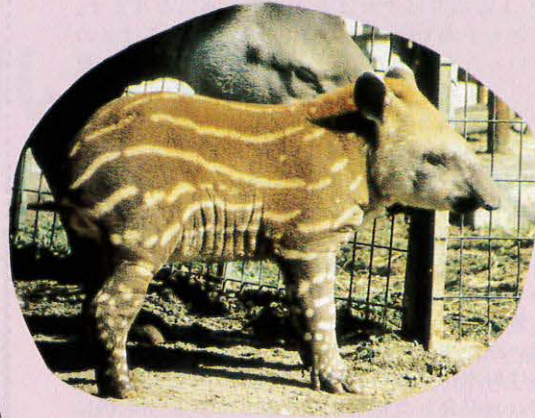
人工シロアリ塚に小枝を差し込むチンパンジー

使ってじょうずになめています。また、野生ではアブラヤシの実を石器を使って割り食べていますが、動物園ではステンレスのハンマーを使って、硬い殻付きのマカデミアナッツを割って食べています。また、毎朝、チンパンジーを運動場に出す前に擬木にかけた穴にピーナッツを隠したり、リンゴやバナナを擬木の股に隠したりして、チンパンジーに餌を捜す楽しみを味合わせています。これらの餌の量はチンパンジーの必要とする一日の餌に対する割合はわずかですが、重要な意味があります。

動物園の餌にまつわるいろいろなお話をしてみましたがいかがでしたでしょうか。肉食動物は夕方部屋の中で食事をしますので、餌を食べているところを皆さんに見ていただくことはできませんが、他の動物が餌を食べているところを見る機会がありましたら、このような餌のお話を思いだして下さい。また、動物のちがった見方ができるかもしれません。(飼育課: 榊原安昭)



1991年12月20日誕生。ウリ坊（イノシシの子供）にそっくりでした。（12月26日撮影）



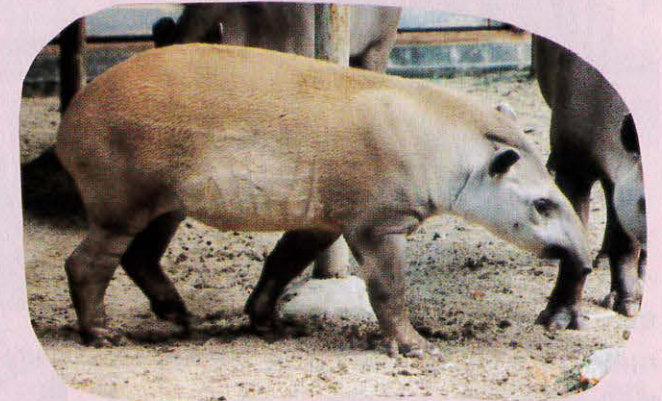
1992年1月中旬の撮影(右側)模様に変化はありません。



1992年5月下旬(右側)。顔が少々白っぽくなりました。まだ、模様に変化はありません。



1992年8月中旬(右側)。顔の白い部分が広くなり模様はうすくなりました。



1992年10月中旬(右側)。背中の模様はほとんど消え、側面および足先の模様のみがうっすらと確認されます。



1992年8月中旬(左側)特に背中、両脚の模様からうすくなっています。

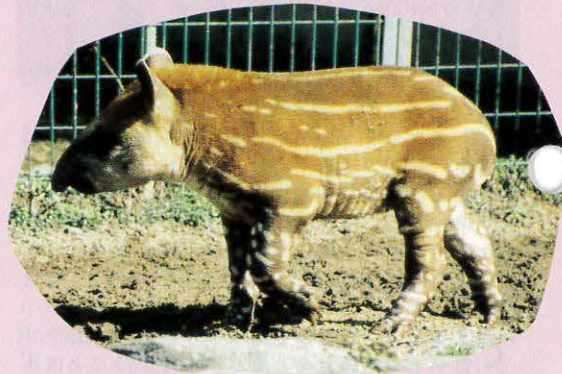


グライフZOO

アメリカバク 成長記録

当園で誕生したアメリカバクの仔の成長の記録です。

(撮影：吉本昌俊)



1992年1月中旬の撮影(左側)。右側とは少し模様がちがっていました。



1992年5月下旬(左側)。



写真は1989年12月6日に生まれた仔で、模様がよく似ていますが、比べてみるとわずかにちがいます。

☆ 天王寺動物園ではライオン舎とシマウマ舎は向いどうしですが、シマウマはライオンが「怖い」とおもわないのですか？

(大阪市：広川由美)



野生では、レイヨウやシマウマなどの草食獣は、ライオンなどの肉食獣にねられる運命にあるわけですが、そういった弱い草食獣たちが恐い肉食獣たちから身を守るために、これだけ離れていれば襲われても逃げ得るという自己防衛の距離を肉食獣との間にとっています。その距離のことを「臨界距離」といいますが、もちろんシマウマ自身もその距離が本能的にわかっており、たとえライオンが近くにいたとしても、その距離分だけはなれていれば、安心して草も食べていられるわけです。

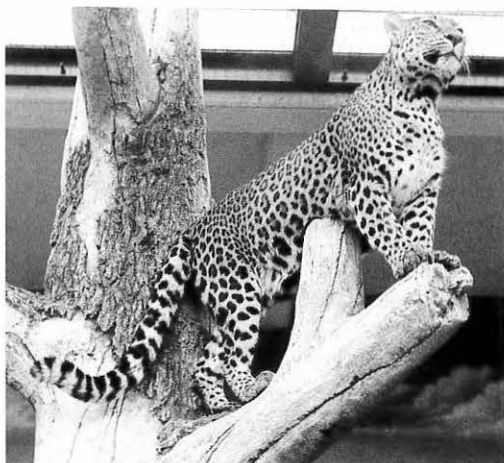
しかしこれは野生での場合です。自分の動物舎から出られない構造になっている動物園では、シマウマ自身が動物舎の中にいれば絶対安心であるということを知っているように思えます。というのは、お客さんや我々が人よけ柵の外から見ている時は、案外平気でシマウマは近づいてきますが、いざ我々が動物舎の中へ入るとあわてて逃げてちゃんとこの「臨界距離」をとるものなのです。

(飼育課：森本委利)

動物 なんでも 相談室

☆ ヒョウはシッポの先をへびみたいにくま動かしますが、これは何か意味があるのでしょうか。

(大阪狭山市：橘 美里)



へびみたいな動きをするヒョウの尾の先を見ているとなかなか面白くつい見入ってしまうことがあります。実はこれがヒョウの目的とするところなのです。多くの動物たちには動くものに目を引き付けられるという性質がありますが、この尾の先の動きに動物たちが惑わされているすきにジリジリと接近し、先の相談で述べた「臨界距離」を破って獲物に襲いかかるわけです。いつもこの手が成功するわけではありませんが、野生ネコの仲間によく使われる狩りの方法の一つです。

何気ない動物の体の動きが、このように自分が生きていく糧を得るうえで重要な役割をしているというわけです。

(飼育課：森本委利)

9/5. ウミネコを1羽保護しました。

9月8日 ドイツのフォーゲルパークにタンチヨウを1羽贈りました。これは、ヨーロッパのタンチヨウの血統管理を担当しているオランダのロッテルダム動物園から、ヨーロッパのタンチヨウに新しい血を入れたい旨の依頼が当園に直接あり、これに応えたものです。



新チンパンジー・オランウータン舎を一般公開しました。この動物舎は、今年1月から建設工事が始まり8月に完成したもので、8月17日



と18日の両日には動物の引っ越しを行ない、一般公開までに新居になれるための期間を設け、この日の公開となりました。

9/14. とべ動物園と日本モンキーセンターからいただいたパタスザルのメス2頭を当園のオスと同居させました。

9月15日 敬老の日にちなみ、当園での最長飼育動物であるアジアゾウの“春子”にリングをプレゼントしました。“春子”は今年推定43歳で、これからも元気で長生きしてくれるようにとの願いを込めて、約100個の



リングを入園者の皆様にお渡しし、それを飼育担当者が代りにゾウへ与えました。

これは、敬老と動物愛護の精神を高めてもらう主旨で毎年実施しているものです。

9月18日 イワトビペンギン5羽を海遊館からいただきました。

これまでイワトビペンギンを5羽飼育していましたが、これで10羽となりました。繁殖が順調にすすむことを期待したいものです。新たに来園したペンギンは当園のエサ「アジ」になれさせるのと検疫のため隔離す



今月もおもしろ情報満載

ZOO DIARY



ることになりました。

9/20. 第88回動物のお話とスライドの会の一環として、「ビンゴクイズガイド」を行いました。

9/21. 今季9頭目のブラックバックの赤ちゃんが生まれました。

9月23日 ローランドゴリラのメス“ラリ”（推定25歳）が、病死しました。昭和43年に



来園以来、この1年前に来園していたオスの“ゴロー”とともに当園の人気ものだった。ローランドゴリラは絶滅のおそれのある種としてワシントン条約の付属書Iに入り商業目的の取り引きが規制されています。これで国内で飼われているゴリラは46頭になりました。

動物総合感謝祭が、大阪動物愛護会主催により開催され、この一環として動物慰霊祭が行われました。これまで神式によるものでしたが、今年からは慰霊は黙禱や花束贈呈、献花等で行いました。動物代表として今年4月生まれのアムールトラの“カツヨ”が出席しました。

9/29. 外気温が20℃を割るようになってきたので、レッサーパンダを屋外放飼場で展示することになりました。

9/30. ネパールのムスタン王国からチュウゴクオオカミの4ヵ月齢のオスが1頭寄贈されました。(2ページNew Face参照)

☆テレホンサービス：771-9999

☆お知らせ

●動物園のおじさんのお話
“ヤマネコのふれ愛ガイド”
日時：11月15日(日)、午後1時～
場所：やまねこ舎前

愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店

DEAR LIFE BOOKS



生態・飼育・図鑑 一つの本の 中にギッシリ

中川道朗・岩合徳光／監修
B5変型判・オールカラー
定価600円

動物園で暮らす様々な生き物達、
自然の中ではどんな暮らしをして
いるのか？ 動物園での世話
の仕方は？ 仲間とは？ など、
写真と精密イラストをまじえ紹
介します。

くらしかいかたシリーズ<既刊本>
B5変型判・オールカラー・各定価580円

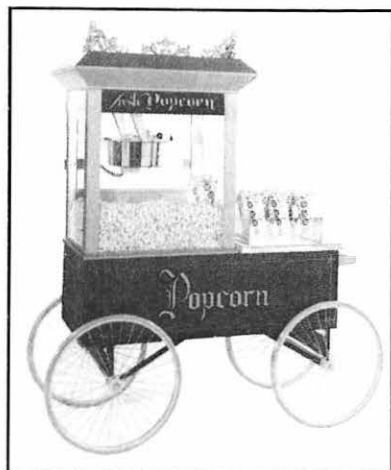
むしくらしか いかた

野山でみかける身近な昆虫たち
250種を紹介。

ちいさないきもの くらしか いかた

昆虫以外の小さな生き物を320
種紹介。

お求めは、お近くの書店で。 ひかりのくに株式会社 本社/〒543 大阪市天王寺区上本町3-2 ☎06-768-1151代表



マスターのポップコーン



〈営業品目〉 製造機械・保温機 他
生コーン・袋詰ポップコーン・原材料一式

(株)増田食品 〒561 大阪府豊中市穂積1-10-30
TEL (06) 865-0165

オートフォーカスカメラに

フジカラー SUPER HG 400

ピントが合いやすいフィルムです



カラの大林

桜橋本店 ☎341-8091
阪急三番街店 ☎372-5031
OHVAC店 ☎346-7606
(ギャレ大坂)

全国の愛犬家の共感を呼ぶ無比の愛犬歌集

絶賛四版

歌集 犬の歌

平岩米吉著

著者が、約四十年の間に、共に暮らした七十余頭の犬の生と死
を歌った四百十九首を収録。同時に、その誕生より老齢に至る
写真四十七図を収めた、犬の一生の生態写真集でもある。

天金・美装箱入
B6判・270頁
3000円・千不要

《感動の言葉》

- ☆ この歌は愛犬と異体同心の境地である。(英文学者)
- ☆ 人として注ぎ得る愛情の極致を示している。(動物研究者)
- ☆ 一首ごとに、ことごとく魂にひびく歌です。(動物愛護家)

●本書は、書店ではお買い
求めになれません。
直接当会へお申し込みく
ださい。

〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2 動物文学会 電話(03)717-1659/振替・東京5-9800

新作
貸出用「楽しい天王寺動物園」
ビデオ 19分(10本常備)

天王寺動物園の本 入園の記念・手引に……

- 対 象／保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間／10日間
- 貸 出 料／無料(但し郵送料480円は必要)
- 申 込 先／当協会まで手紙かハガキで
お申込下さい。

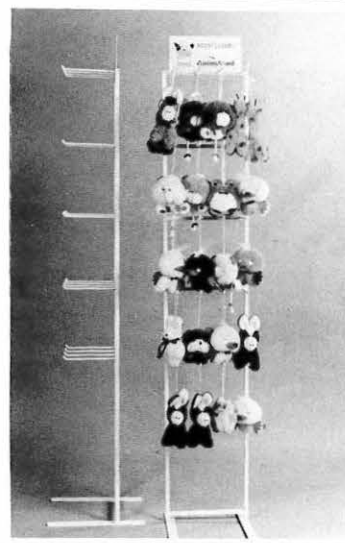
コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

オールカラー
500円



園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

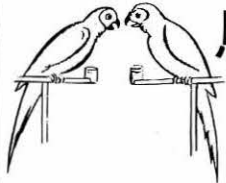


動物ぬいぐるみは 子供のゆかいなお友達

各種ぬいぐるみ企画・製造・卸

有限会社 **アニメランド**

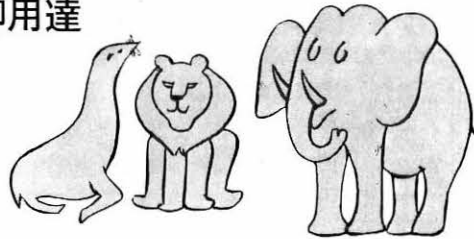
〒547 大阪市平野区西脇4丁目5番22号
TEL: (06) 704-8580
FAX: (06) 704-8565



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円

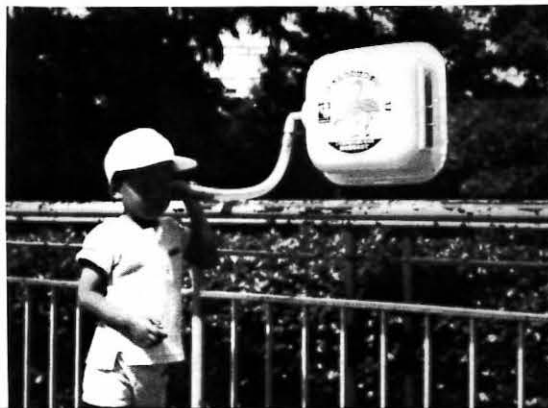


有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話 (078) 221-8195(代)

たのしい動物のお話は、 ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での お食事、 ご休憩は



動物園内.....

中央売店

TEL 06-771-0973

お食事・飲み物・おみやげ 動物園内
南園売店 TEL 06-771-7110



園内での写真は... 動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して
おりますのでご説明
に伺いました際は、
よろしくお願ひ致し
ます。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせて戴きます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444



雪印

Our yogurt has fruity
and rich texture!!



ほりたてミルクのおいしさが、生きている。

雪印
オガル

希望小売価格 130g/各120円 250g/各220円(税別)



“生イキヨーグル”と
覚えてね。

HIJIRI-KOJIMA

一日
愉快地
たのしめる!!



◎園内3ヶ所(南園高架下・北園中央デッキ北側・北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社
TEL(06)541-3938(代)

なきごえ 1992年11月10日発行(毎月10日発行) 第28巻 第11号 (通巻327号)

編集 / 大阪市天王寺動物園事務所

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 土井良彦

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価150円(送料共) 1年継続(12部) 1,650円(送料共) 振替口座 大阪3-3 7 8 2 3

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

電話 大阪 (06) 7 7 1 - 0 2 0 1

編集委員 (中山良三郎 / 村上 昭 / 中尾啓一 / 樽本 勲 / 中川哲男 / 吉本昌俊 / 山根和弘 / 大谷直樹 / 宮下 実 / 長瀬健二郎 / 柳原安昭 / 森本委利 / 竹田正人 / 永田健一 / 前田 茂 / 大野尊信 / 野口秀高 / 早川 篤 / 堀内智生 / 大川光雄 / 土谷正道 / 山元貞幸)